

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成18年8月3日(2006.8.3)

【公開番号】特開2006-141398(P2006-141398A)

【公開日】平成18年6月8日(2006.6.8)

【年通号数】公開・登録公報2006-022

【出願番号】特願2005-347888(P2005-347888)

【国際特許分類】

C 12 N 15/09 (2006.01)

C 12 N 7/00 (2006.01)

A 61 K 39/155 (2006.01)

A 61 P 31/12 (2006.01)

A 61 P 31/14 (2006.01)

G 01 N 33/569 (2006.01)

【F I】

C 12 N 15/00 Z N A A

C 12 N 7/00

A 61 K 39/155

A 61 P 31/12

A 61 P 31/14

G 01 N 33/569 L

【手続補正書】

【提出日】平成18年6月15日(2006.6.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

異種遺伝子を含む核酸を含む組換えNDV。

【請求項2】

前記異種遺伝子が病原体の抗原を含むタンパク質をコードする、請求項1記載の組換えNDV。

【請求項3】

前記病原体が家禽病原体である、請求項1または2記載の組換えNDV。

【請求項4】

前記異種遺伝子が免疫刺激タンパク質をコードする、請求項1記載の組換えNDV。

【請求項5】

前記免疫刺激タンパク質がインターフェロンを含む、請求項4記載の組換えNDV。

【請求項6】

前記免疫刺激タンパク質がサイトカインを含む、請求項4記載の組換えNDV。

【請求項7】

前記免疫刺激タンパク質がケモカインを含む、請求項4記載の組換えNDV。

【請求項8】

前記免疫刺激タンパク質が、副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)、熱ショックタンパク質(HSP)、エンドルフィン、iNOS、EP/TIMP、NFkBからなる群より選択される、請求項4記載の組換えNDV。

【請求項 9】

抗腫瘍処置のための薬物を製造するための、請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の組換え NDV の使用。

【請求項 10】

免疫刺激タンパク質をコードする異種遺伝子を含む、請求項 2 記載の組換え NDV。

【請求項 11】

薬物を製造するための、請求項 10 記載の組換え NDV の使用。

【請求項 12】

ワクチンを製造するための、請求項 10 記載の組換え NDV の使用。

【請求項 13】

請求項 1 ~ 8 および 10 のいずれか一項記載の組換え NDV ならびに適当なキャリアまたはアジュバントを含む、薬学的組成物。

【請求項 14】

請求項 1 ~ 8 および 10 のいずれか一項記載の組換え NDV ならびに適当なキャリアまたはアジュバントを含む、ワクチン。

【請求項 15】

前記組換え NDV が弱毒化されている、請求項 14 記載のワクチン。